

# 「年金をどうする～世代の選択」

## 討論型世論調査（Deliberative Poll）実施要領



KeioDP

### 1. 目的

慶應義塾大学 DP 研究センターは、2011年5月に、全国から約300人（予定）の方にお集まりいただき、世代を超える問題である公的年金制度について検討する「年金をどうする～世代の選択」という討論フォーラムを開催します。

「世代が世代を支える」という考え方も「次世代にツケを残さない」という考え方も、どちらの主張にも根拠がありそうです。私たちはどのような制度を選択したらよいのでしょうか。全国から集まるさまざまな方々の議論から出てきた意見は、政策を考えるうえで重要な情報といえるものです。

### 2. 討論フォーラムの概要

#### (1) 日時・会場

【日時】2011年（平成23年）5月27日（金）～29日（日）

【会場】慶應義塾大学三田キャンパス（東京都港区三田2-15-45）

【宿泊先】品川プリンスホテル（東京都港区高輪4-10-30）

#### (2) 費用について

旅費、宿泊費、食事は主催者が負担します

#### (3) 議論の方法・主要な議論のテーマ

- ・小グループ討論：モデレータのもとで、15人程度の小グループでの討論
- ・全体会議：小グループ討論を踏まえて、年金問題の専門家への質疑
- ・28日午前 「基礎年金の財源をどうするか」 ・28日午後 「所得比例年金をどうするか」
- ・29日午前 「年金の支給開始年齢は引き上げるべきか」

#### (4) 当日のスケジュール（予定）

5月27日(金)	5月28日(土)	5月29日(日)
	(ホテル内で朝食)	(ホテル内で朝食)
	8:40 ホテルから会場(慶應義塾大学三田キャンパス)へバス移動	8:30 ホテルから会場(慶應義塾大学三田キャンパス)へバス移動
	9:30 - 9:50 全体説明会	9:10 - 10:20 小グループ討論③
	9:50 - 10:20 アンケート調査	10:30 - 12:00 全体会議③
	10:30 - 12:00 小グループ討論①	12:00 - 12:10 全体説明会
	12:00 - 13:00 昼食	12:10 - 12:25 アンケート調査
	13:00 - 14:30 全体会議①	12:35 - 13:05 昼食
17:00 参加者の受付開始 (品川プリンスホテル)	14:45 - 16:15 小グループ討論②	13:15 - 13:35 会場からホテルへバス移動
※夕食はホテル内でご用意します	16:30 - 18:00 全体会議②	14:00 解散予定 (品川プリンスホテル)
	18:30 - 20:00 夕食会	
	20:00 会場からホテルへバス移動	

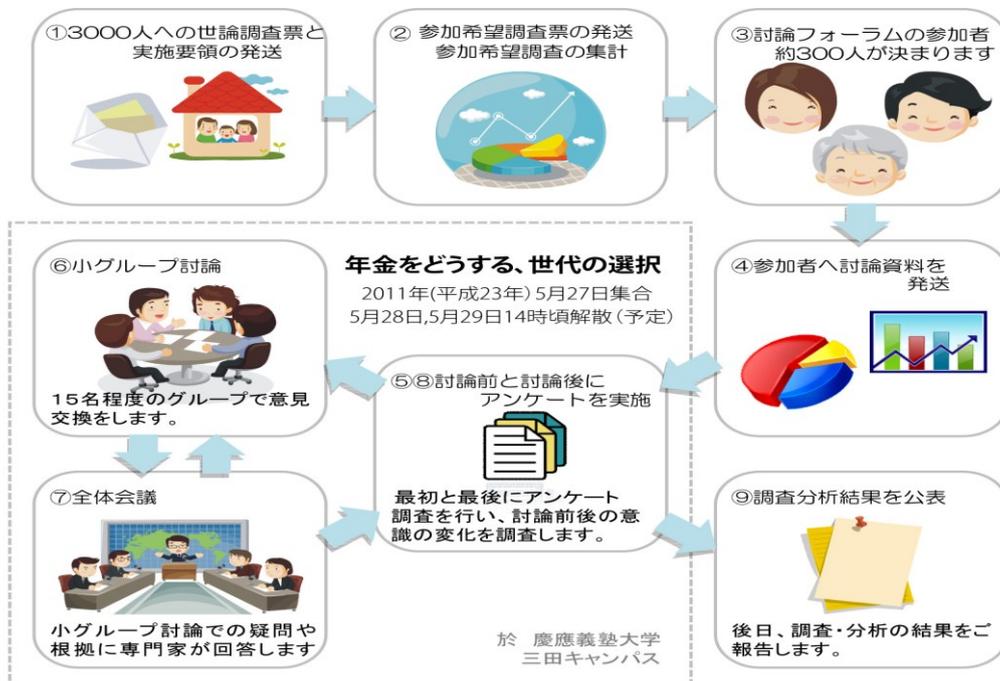
裏面もご覧ください→

### 3. 討論型世論調査の基本的な流れ

「討論型世論調査（Deliberative Poll：DP）」とは、全国世論調査と討論フォーラムの2つから構成される手法の調査です。

朝日新聞社が実施する全国世論調査では、無作為に選ばれた全国の有権者 3,000 人に調査票を郵送しました。慶應義塾大学 DP 研究センターでは、この調査にご回答いただいた方に、5月に東京で行う討論フォーラムへのご参加をお願いしました。参加者には、年金問題についての詳しい知識などは必要ありません。論点を整理した討論資料を事前に郵送しますので、それを踏まえたうえで、討論フォーラムにご参加いただきます。

討論フォーラムでは、小さなグループに分かれての討論と、疑問点を専門家に質問する全体会議を行います。主要な論点を3回に分けて議論しますが、参加者が自由に発言できるように、司会者が進行を担当します。討論の開始前と終了後にアンケート調査を行います。討論フォーラムへご参加いただくための旅費・宿泊費・食事は、主催者が負担します。また、最後までご協力いただいた方には、謝金をお支払いします。



### 4. 討論型世論調査の実施主体

討論型世論調査は、全国世論調査と討論フォーラムの2つから構成されます。全国世論調査は朝日新聞社が、討論フォーラムは慶應義塾大学 DP 研究センターが実施します。

慶應義塾大学 DP 研究センターは、これまで、米スタンフォード大学の研究者グループとの提携のもとに、神奈川県藤沢市で2回の討論型世論調査を実施してきました。今回の事業は、科学研究費補助金（基盤研究(A)、22243014）に基づき、米スタンフォード大学の研究所と提携し実施します。

【問い合わせ先】慶應義塾大学 DP 研究センター（センター長：曾根泰教・慶應義塾大学教授）

電話・FAX：0466-47-1547 電子メール：keiodp@sfc.keio.ac.jp

担当：松原・渡邊

討論型世論調査については、インターネットでもご紹介しています。 <http://keiodp.sfc.keio.ac.jp/>